



保育3年

保育実習



6月17日（木）

本来なら3年生は小倉瞳幼稚園で実習のはずなのですが、都合により今回は門司瞳幼稚園で実習をさせていただくことになりました。

門司瞳幼稚園には、1ヵ月後には夕涼み会を控え大変忙しい時期にも関わらず、1年生に加え3年生もと・・こころよく受け容れてくださって感謝しています。

3年生にとっては、1年生の時以来の実習ということで懐かしさもあり、とても楽しみにしていました。

今回は、2年の時作ったエプロンシアターや紙芝居を中心に部分実習の計画を立てたようです。

少しですが・・実習風景と生徒の感想をご紹介します！



自由遊び



製作などの補助





紙芝居



エプロンシアター



生徒達の感想

ばら組のみんなは、とっても元気がよくて大変明るくてびっくりしました。久しぶりの保育実習だったので緊張していた私達でしたが、ばら組のみんなの笑顔で緊張がほぐれ一日をとっても楽しく園児と触れ合うことができました。ばら組のみんなが「お姉ちゃん！ お姉ちゃん！」と呼んでくれることが嬉しくて呼ばれたら呼ばれただけ、頑張ろうという気持ちでいっぱいでした。本当にすごく心に残っています。紙芝居が終わった時、「ありがとうございました!!」の一言もすごく心に残っています。保育実習を通して保育の重要性や大変さの中にも楽しさを感じ、保育者になりたいと思う気持ちが強くなりました。

門司瞳幼稚園での実習は一年生の頃以来でとても緊張しましたが、懐かしい気持ちでもありました。一年生の頃よりも多少の自信もつき沢山の作品も準備できていたので、披露するのが楽しみでした。また、一年生の頃よりも保育士・幼稚園教諭になりたいと思う気持ちが、皆、強くなっていて、一つでも多くのことを学び吸収しようと必死でした。先生の厳しい中にも愛情のある園児への対応を見て少し驚きましたが、「優しく接するだけでは駄目なんだ・・・」と、とても実感しました。年長組さんは来年小学校にあがるということで、その為の準備もしなければいけないということも勉強になりました。



3年生は、秋の保育実習で最後になります。次は園児の前で、パネルシアターを披露しようと現在製作中です！悔いの残らないように、臨んでいただきたいと願っています。